

第 51 事業年度（令和 5 年度）事業報告書（概要）

〔 令和 5 年 4 月 1 日から
令和 6 年 3 月 31 日まで 〕

1 配合飼料価格差補てん事業

(1) 通常補てん積立金の徴収

（単位：千トン、円／トン、百万円）

区 分	加入者負担		契約製造業者負担		計
	通常補てん 積立金	別途納付金	通常補てん積立金		
			基本	特別	
対象数量	16,100	0	15,779	15,779	
積立金単価	600	1,480～ 4,910	600	600	
積立金額	9,660	0	9,468	9,468	
合計金額		9,660		18,935	28,596

（注）計は、四捨五入の関係で数値が合わないことがある。

(2) 価格差補てん金の交付

(単位：千トン、円／トン、百万円)

区 分		第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
対 象 数 量		3,753	3,604	3,893	-	11,250
補てん金 単 価	緊急補てん交付金	2,820	2,100	420	0	
	通常価格差補てん金	4,230	3,150	630	0	
補てん金 交 付 額	緊急補てん交付金	10,585	7,569	1,635	0	19,788
	通常価格差補てん金	15,820	14,200	5,431	7,856	43,307
	合 計	26,405	21,769	7,066	7,856	63,095

(注) 計は、四捨五入の関係で数値が合わないことがある。

(3) 補てん事業の長期借入金の状況

(単位：千円)

借入時期	借入額	返済額	借入残高	返済期間
令和5年2月	8,515,410	425,771	8,089,640	令和6年1月～令和10年10月
令和5年5月	12,333,100	616,655	11,716,445	令和6年5月～令和10年10月
令和5年8月	8,759,430	255,000	8,504,430	令和6年8月～令和10年10月
令和5年11月	6,732,410	0	6,732,410	令和7年1月～令和11年10月
合 計	36,340,350	1,297,426	35,042,925	

2 業務の執行について

業務の適正を確保するための体制を整備し、その運用を適確に実施した。

3 全日基における諸規定の追加・変更等について

(1) 緊急補填交付事業に伴う通常補てん金の交付にかかる業務方法書の一部変更

国は、配合飼料価格が高止まりした場合においても、飼料コスト高を適切に抑制する緊急補て

ん交付金事業を令和5年の第1～3四半期に限って実施した。

全日基は厳しい畜産経営に対し少しでもお役に立てるよう、現行制度の枠内で対応し得る加入者支援につき、業務方法書の一部改正を行い、国の緊急補填交付金に相乗りした形で通常補てんを独自に交付できる規定を付則に追加した。

4 基金協会の事業実施体制のあり方の検討

基金協会をめぐる情勢の変化に対応し、業務の円滑な推進の観点から基金協会のあり方について、地域の連絡協議会（リモート会議）において課題提起し関係者との意見交換を行った。

5 その他

(1) 基金協会に対する支援について

- ア 基金協会に対する事業運営交付金助成等
- イ 新任役員等研修会の開催

(2) 総会、理事会等の開催について

定時総会1回、理事会6回及び運営委員会(理事会との合同会議を含む。)を5回開催

(3) ブロック会議の開催について

ブロック会議は、11月に3カ所（東京、名古屋、博多）で開催

(4) 一般社団法人東京都配合飼料価格安定基金協会の事務代行

(5) 配合飼料価格差補てん事業の運営に関する実態調査の実施

基金協会を通じて補てん金交付業務の実態について調査

以 上